

宝塚市制60周年・宝塚歌劇100周年記念展示

宝塚歌劇のあゆみ

—誕生から昭和20年代までを中心に—

- ◆ 期間 平成26年4月1日(火)～5月13日(火)
10:00～17:00
※休館日 毎週水曜日・4月11日(金)・5月9日(金)
- ◆ 場所 中央図書館 聖光文庫展示コーナー
入場無料

現在の阪急電車宝塚駅周辺は、明治期に開業した宝塚温泉と宝塚新温泉とともににぎわい、大正期に誕生した宝塚歌劇を加え、宝塚市制後「温泉と歌劇の街宝塚」と呼ばれ、観光都市として歩んできました。

周辺の生活環境の変化から温泉は下降線をたどりましたが、宝塚歌劇はますます発展し世界的な文化となり、宝塚市の誇りとなっています。

平成26年は、宝塚市制60周年にあたるとともに、宝塚歌劇誕生100周年を迎える大きな節目の年となります。

それを記念し、中央図書館所蔵の宝塚歌劇関係資料に加え国立国会図書館関西館他のご協力を得て、「宝塚歌劇のあゆみ」展を開催いたします。



大正13年開場当時の
宝塚大劇場



昭和9年開場当時の
東京宝塚劇場

- 主催：宝塚市立中央図書館
- 協力：国立国会図書館関西館 他
- 問い合わせ先：中央図書館 TEL 0797-84-6121